

別紙1 年間を見通したいじめ防止指導計画

いじめの未然防止や早期発見のために、学校全体で組織的、計画的に取り組むために、年度当初に組織体制を整えると同時に、年間の計画を立てて、学校全体でいじめの問題に取り組みます。

	項目	時期
いじめの防止のための措置	○ホームルームでの話し合い活動（クラス会議）の実施	通年
	○ボランティア活動の推進	通年
	○生徒総会におけるいじめ問題についての討議（議題提案された場合）	5月
	○生徒一人一人の実態に応じた分かる授業の実践	通年
	○職員相互の授業研究会の実施	通年
	○個人面談期間の設定 ・全生徒の個人面談の実施 ・「学校生活アンケート」後の個別面談の実施	6月・11月・2月
	○いじめに関する実態調査の実施 ・学校生活アンケートⅠ（ASSESS）の実施 ・学校生活アンケートⅡ（いじめ関係）の実施 ・県下統一アンケートの実施	5月・10月 6月・11月・2月 10月
	○教科やホームルーム等を中心とした人権教育や情報モラル教育の実施	学期に1回ずつ
	○人権教育に関する講演会等の実施	年1回
	○PTA総会での「いじめ防止基本方針」の保護者向け説明	4月
いじめの早期発見の措置	○オープンスクールや学級懇談会を利用したいじめの防止等に関する説明の実施	5月・7月
	○いじめに関して、生徒が発する具体的サイン一覧表の作成と共有（※資料3・4参照）	通年 4月（共有）・3月（見直し）
	○個人面談の実施	6月・11月・2月
	○学校生活アンケートⅠ（ASSESS）の実施	5月・10月
	○学校生活アンケートⅡ（いじめ関係）の実施	6月・11月・2月
	○県下一斉アンケートの実施	10月
	○職員会議・職員連絡会・学年会・教育相談委員会等での情報の共有	通年
	○進級時における生徒情報の確実な引き継ぎ	4月（通年）
	○過去のいじめ事例の蓄積（具体的な内容と対応）	通年
	○新入学時における中学校との情報共有・連携	3月・4月
	○地域住民からの積極的な情報収集	通年

※計画の作成・実施に当たっては、教職員の研修や生徒への指導、地域や保護者との連携などに留意し、総合的にいじめ対策を推進して行きます。

別紙2 いじめ相談の窓口について

教育相談だより

つ・な・ぐ

「人と人」の「心と心」をつなぐ

宮崎県立日南振徳高等学校
教育相談支援部

人と人の心と心がつながることは、人間社会に生きる私たちにとって、永遠の命題かもしれません。人が心を開き、心と心を通わせるには、朝の「おはよう」といった言葉かけなどから始まり、日々の小さな関わりの積み重ねが何よりも大切なようです。現代の子どもたちは、多くの過剰なストレスにさらされ、さまざまな心の問題や発達の課題などを抱えながらも、日々の生活を精一杯送っています。

全校で450名ほどの生徒たちが在籍する県南地区で最も大きな日南振徳高校においては、直接、相談室を訪れる生徒や保護者、それに、けがや病気以外の様々な理由(心理的なものを含む)で保健室を利用する生徒を合わせると、一年間ではかなりの数になります。

私たち教職員は、来室した生徒一人ひとりのことをかけがえのない大切な存在であると思い、やさしく穏やかな気持ちで接するように心がけています。何かしらのストレスや悩みを持った生徒たちも、じっくりと話を聞いてもらう中で、本来の自分自身を取り戻し、穏やかで安心したような表情に変わり、ちょっぴり元気になって部屋をあとにします。

生徒や保護者にとって、気楽に利用できる「開かれた相談室・保健室」でありたいと思っています。保護者の方々も一人で抱え込まずに、下記の案内のとおり、気軽にご相談下さい。子どもさんのことを一緒に考えていきましょう。お待ちしています。

教育相談室・保健室の利用について

相談室には、相談支援部の職員が、保健室には養護教諭が常駐して、生徒や保護者の相談に常時対応します。

保護者相談のご案内

① 相談時間…原則として授業実施日(月～金)の8:50～16:00

保護者相談は、事前予約により、この時間外にも行っています。

② 相談方法…学校での面談または電話による相談

家庭訪問をする場合もあります。

③ 申し込み…電話の場合(学校TEL0987-25-1107)

『教育相談室をお願いします』と言ってください。

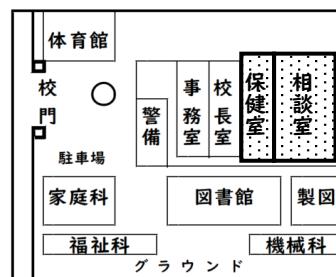
名前を名乗らなくても大丈夫です。

面談の場合

他の相談者との時間の重なりを防ぎ、お待たせすることをなくすため、できるだけ電話での事前予約をしてください。担任を通しての予約も可能です。

④ 相談場所…A棟1階西側「教育相談室・保健室」

事務室・正面玄関のある3階建ての建物の1階の一番奥の部屋です。



○「食べる」ことを大切にしましょう。

早起きをして、朝食をしっかりと摂りましょう。『食欲』は『意欲』につながります。

○「寝る」ことを大切にしましょう。

不規則な睡眠時間は、体調を壊すもと。早寝早起きを!

○「出す(排便)」ことを大切にしましょう。

お腹の調子は、体調全体のバロメーター。

○「1人でいる」ことを大切にしましょう。

1人の時間は、自分を成長させ、心を安定させるために必要な時間です。

○「相談」することと「聴く」ことを大切にしましょう。

1人でため込まず、誰かに相談できるようになります。悩みは、誰かに話すだけで軽くなります。

また、相談された時には、自分の考えを伝える前に、まず相手の話を聴くことが大切です。

『聴く』は字の如く、耳と目と心で十分に『きく』ことです。